

第3回会 可決した 議案

区長提出議案

平成29年度中野区一般会計補正予算(第3次)

歳入歳出にそれぞれ、30億3411万2千円を追加し、予算額は1324億9189万1千円となりました。

歳出予算の主な内容は、

防犯設備の整備に関する地域団体への補助を拡充するための経費1288万4千円、保育士等キャリアアップ補助の拡充及び保育業務支援システムの導入に対して補助を行うための経費1億4575万2千円、緊急待機児童対策として区立認可外保育施設の開設を行うための経費1億5765万4千円、定期借地権契約で土地を借り受ける介護保険事業者に対して補助を行うための経費5581万円、(仮称)弥生町六丁目公園用地の取得計画を変更したことによる経費3億533万3千円、東中野駅構内法面にある樹木について、鉄道の安全対策として伐採するための経費2612万4千円を追加計上した一方、(仮称)弥生町六丁目公園整備の工事スケジュール等の見直しにより生じた工事出来高の見込差2億7090万3千円、哲学堂公園絶対城・三学亭の修復工事業

ケジュールの見直しにより生じた工事出来高の見込差5211万1千円の減額などをしたものです。

歳入予算の内容は、国庫

支出金878万9千円、都支出金1億6714万1千円、財産収入1億1711万1千円、繰入金1億9492万2千円、繰越金25億4627万4千円を追加計上した一方、諸収入12万5千円を減額したものです。

また、債務負担行為につ

いて、緊急待機児童対策である区立認可外保育施設園舎等の賃借期間が3年度にわたるため、平成29年度から平成31年度分の経費20億2500万円及び哲学堂公園絶対城・三学亭の修復工事の期間が2年度にわたるため、平成30年度分の経費6229万円を追加計上した一方、(仮称)弥生町六丁目公園整備工事について、平成30年度から平成31年度までに期間を変更し、限度額を5億2913万7千円に変更したものです。

平成29年度中野区用地特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ、3億533万3千円を追加計上し、予算額は、44億8633万3千円となりました。内容は、歳出予算として(仮称)弥生町六丁目公園用地について、公債費を増額するための経費を、歳入予算として財産収入をそれぞれ3億533万3千円追

加計上したものです。

中野区個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、引用条項を整備するものです。施行時期は、公布の日です。

仮称中野四季の森公園自転車駐車場整備工事請負契約

仮称中野四季の森公園自転車駐車場の整備工事に係る請負契約を締結するに当たり、議決したものです。契約の方法は、一般競争入札、契約の金額は、8億9100万円です。工事の完了予定は、平成31年1月です。

中野区介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により、被保険者資格等に関し、区市町村の調査対象者が拡大されたことに伴い、罰則に係る規定を改めるものです。施行時期は、公布の日です。

中野区地球温暖化防止条例の一部を改正する条例

中野区温暖化対策推進条例の貸付期間の満了に伴い、当該貸付に係る規定を削除するものです。施行時期は、平成30年4月1日です。

中野区区民活動センター条例の一部を改正する条例

上鷲宮区民活動センター

の和室の一部を洋室に変更することに伴い、規定を整備するものです。施行時期は、平成30年1月6日です。

中野区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

補償基礎額の扶養加算額及び介護補償の限度額を改めるものです。施行時期は、公布の日です。

中野区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例

主に次の2点について規定を整備するものです。①集団回収を行う団体及び集団回収対象廃棄物の収集運搬を行う事業者の登録等について規定するものです。②集団回収を行う団体から収集運搬を委託された事業者以外の者が、集団回収対象廃棄物を収集運搬した場合の措置、罰則等について規定するものです。施行時期は、平成30年1月1日です。

和解及び損害賠償額の決定について

区清掃車と相手方の普通自動車との交通事故に伴う損害賠償について、和解を成立させ、損害賠償額を決定するに当たり、議決したものです。和解条件の要旨は、治療費等の相手方の損害額138万5363円について、区に賠償義務があることを認め、内払

分を除いた額を、本件和解成立後に相手方に支払うというものです。

平和の森公園再整備工事請負契約

平和の森公園の再整備工事に係る請負契約を締結するに当たり、議決したものです。

平成29年度中野区一般会計補正予算(第4次)

歳入歳出にそれぞれ、1億3988万3千円を追加計上し、予算額は1326億3177万4千円となりました。内容は、衆議院の解散に伴う衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の経費を補正するもので、歳入予算として選挙執行費を、歳入予算として都支出金をそれぞれ1億3988万3千円追加計上したものです。

議員提出議案

意見書(1件) (内容は次項に掲載) 議員の派遣について 第28回東京都道路整備事業推進大会に議員を派遣するものです。

第3回会 可決した 意見書

◆小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書

インターネットの単なる普及に止まらず、インターネットを活用したIoTの活用分野の拡大、自動車の自動運転をも可能とするAI(人工知能)の開発など、近年におけるIT技術の発展は著しく、「第四次産業革命」とも呼ばれる大きな転換期を迎えている。新たなニーズに対応し得る人材の確保は世界的にも共通のものとなっており、我が国においてもグローバルに活躍し得る人材を育成する上で、ITスキルの向上は不可欠なものであるが、2016年に経済産業省が発表した資料によると、2015年時点でIT人材不足数は約17万1000人、2030年には最大で約79万人が不足すると試算されている。

2020年にプログラミングが小学校において必修化されることに伴い、各都道府県教育委員会において人材育成、指導内容等について、独自に試行錯誤を繰り返しているが、「どの分野に力点を置き、いかなる人材を養成すべきか」との

(次頁へ続く)

朝鮮民主主義人民共和国による核実験に対する抗議文を送付しました。

朝鮮民主主義人民共和国が6度目の核実験を強行したことに対して、9月12日、同国の金正恩国務委員会議長に抗議文を送付し、今後再び核実験を実施することがないよう強く求めました。抗議文の全文は、中野区議会ホームページをご覧ください。

河川大会に参加

この大会は、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境を創るために、河川改修の早期完遂と内水対策の早期実現を図ることを目的としています。中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関係職員などが参加しました。

総会では、平成28年度事業報告や平成29年度事業計画の議決などを行いました。促進大会では、国会・政府・東京都に対して、東京全域の河川改修の早期実施など、治水対策促進を求める宣言や、総合的な治水事業の強力な推進と財源の確保及び増額などを求める決議を行いました。



道路大会に参加

第28回東京都道路整備事業推進大会が、10月24日、砂防会館で開催されました。この大会は、東京の交通渋滞の緩和や安全で快適なまちづくりのために、道路、橋りょう、鉄道連続立体交差の整備などの推進を図ることを目的としています。

中野区からは、議員代表のほか、関係職員などが参加しました。大会では、国会・政府・東京都に対してより良い道路整備を求める宣言や道路整備財源の充実強化などを求める決議を行いました。

